



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。  
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

そしてもっと進んでいくとくぐり杉なども  
ありました。くぐり杉はその名の通りくぐ  
りました。

ほかにも双ご杉もありました。木がくっつ  
いていて本当に双ごのようでした。

そしてくるま杉も見ました。前まではさわ  
れたのに周りにさくかあってよわわわっていま  
すとかいていてビツワリしました。そんなにか  
んきょうが悪くなっているってビツワリしました。

僕は生き物や虫がいて植物がたくさんある  
この屋々島も守っていきたくです。

Handwriting practice grid with 20 columns and 20 rows.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。  
4 書き終わったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

